

## ODAの調査で ヨルダンに出発

大沼参院議員

政府開発援助(ODA)が有効に機能しているか現地調査するため、大沼瑞穂参院議員(県選挙区)ら参院ODA調査団アフリカ・中東班が31日、羽田発のエミレーツ航空機でヨルダンに向け出発した。

一行は大沼議員を含め参院議員3人で、ヨルダン、イラク、モロッコを訪れ、サクランボの栽培指導、女性の職業訓練といった現場を視察し、日本のODAが国益に沿って活用されているかどうか調査する。その後、英国で戦略的ODAの在り方を研修する。大沼氏は8月9日に帰国予定。